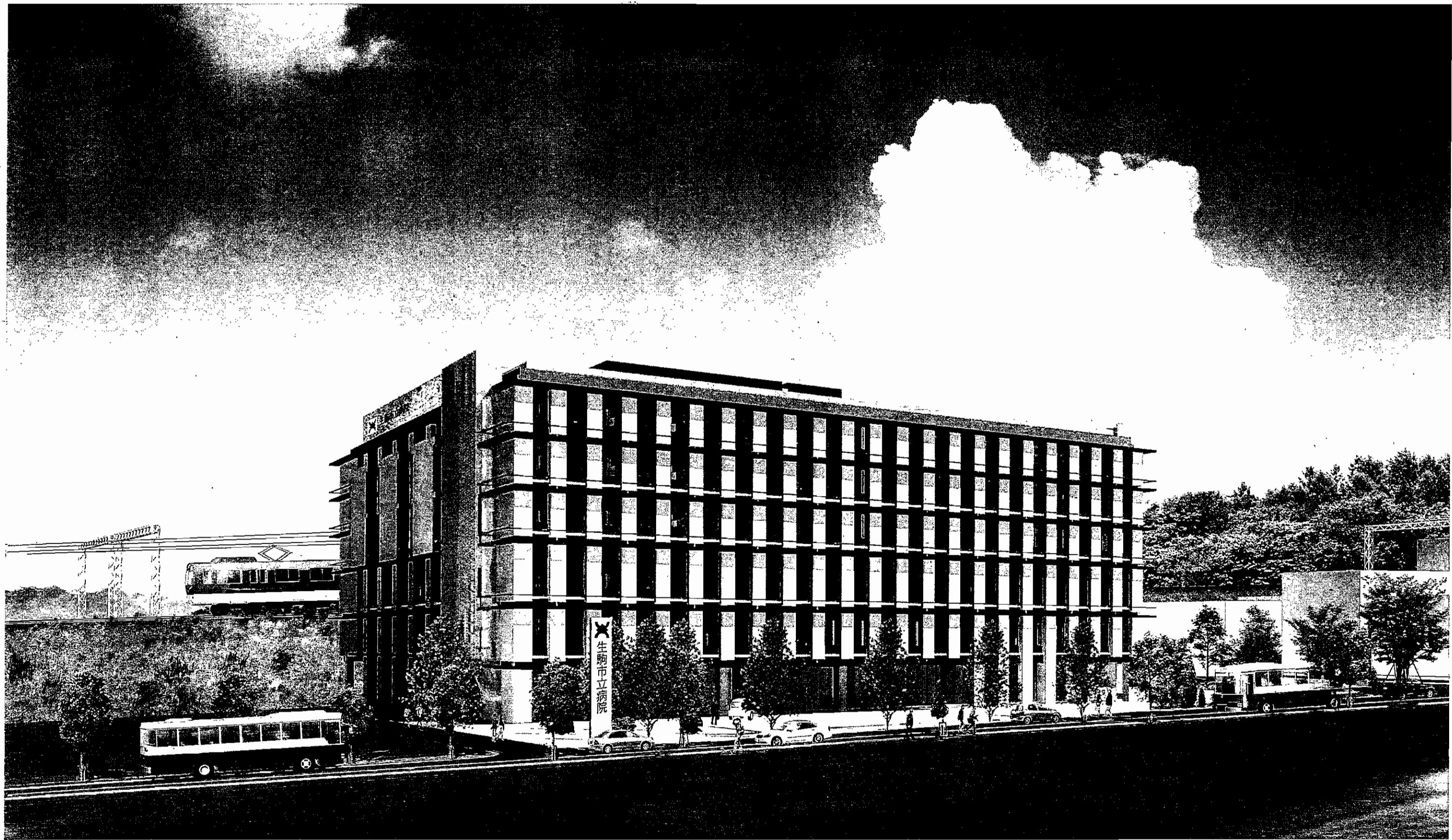


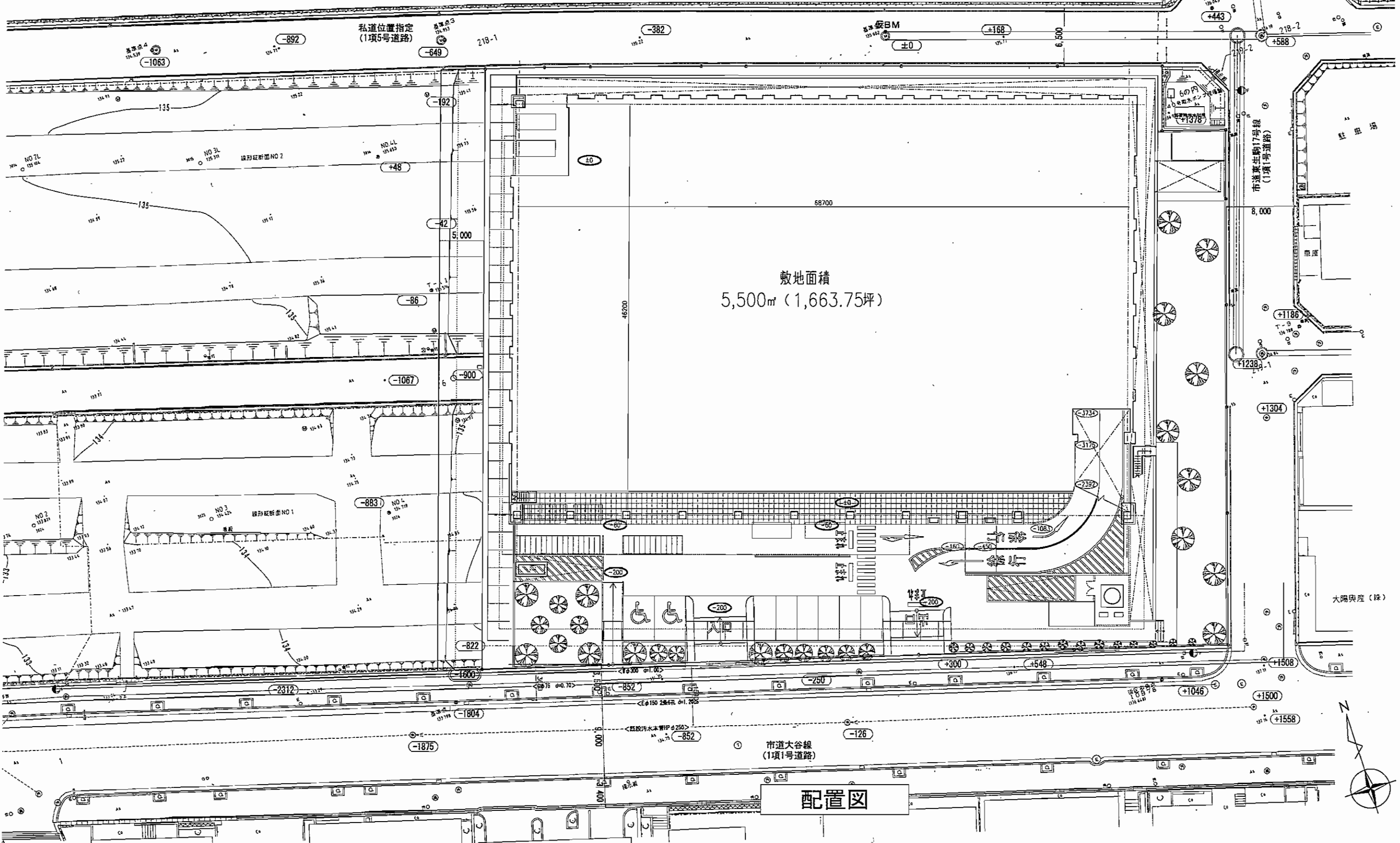
別紙 1

- パース
- 施設配置図
- 各階平面図
- 立面図
- 断面図
- 配置計画
- 平面計画
- 立面断面計画
- 景観色彩計画



完成予想図

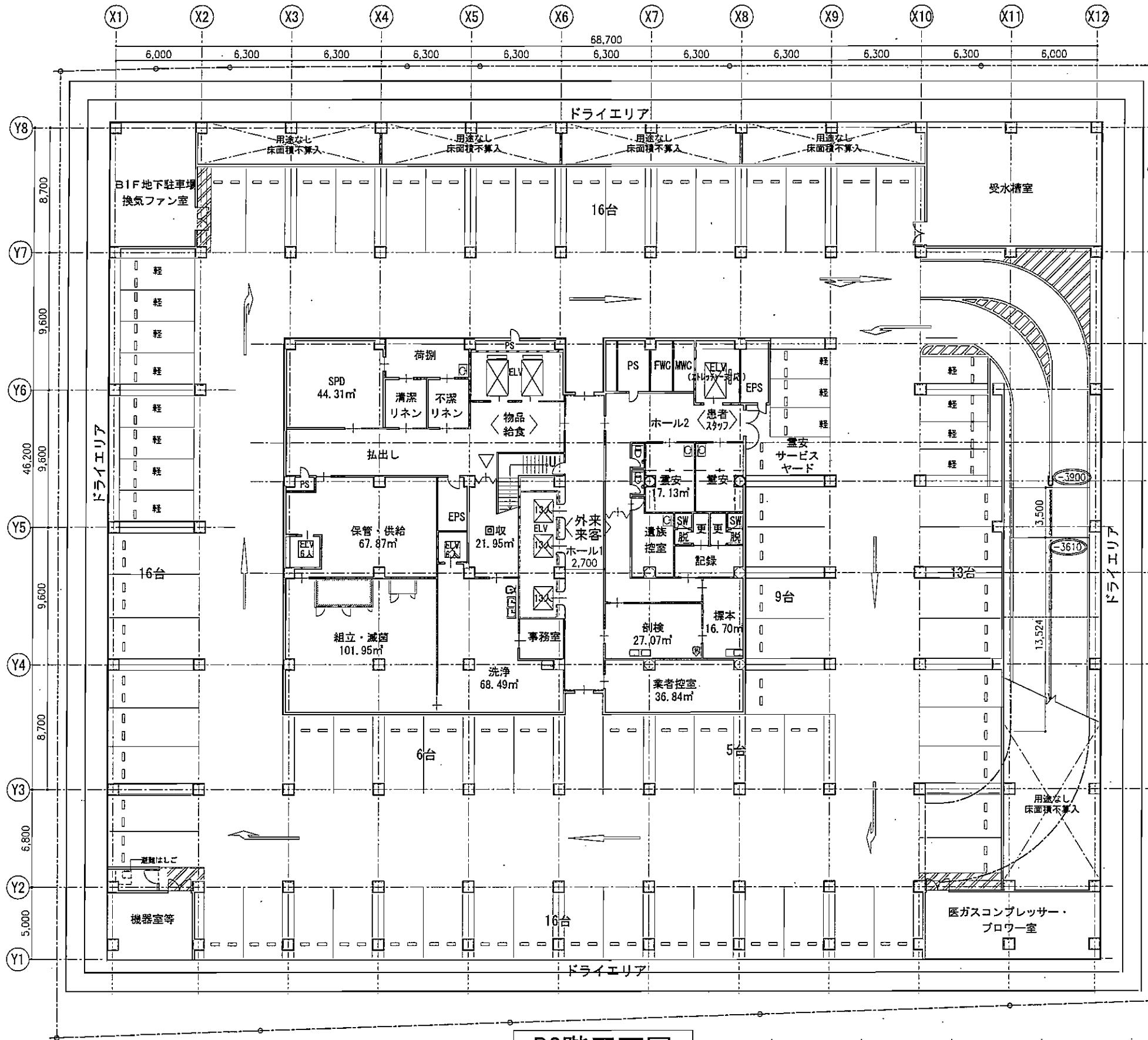
+280 現況地盤高さ
+200 計画地盤高さ



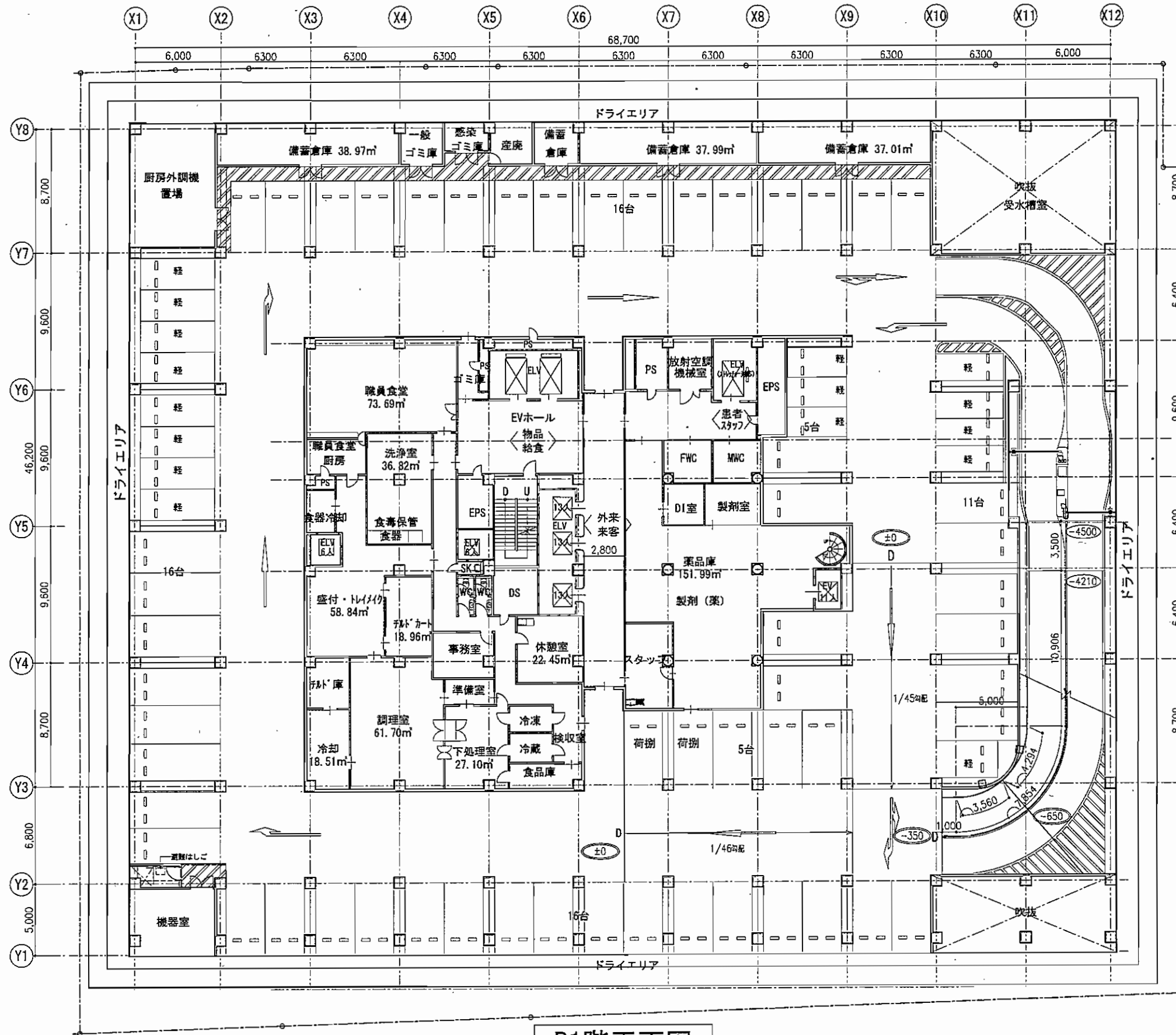
株式会社 石本建築事務所
Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.

図名	完成図作成 (施工等)	完成図承認	決算合算図	決算合算図	制作日	代表設計者	業務名称	業務契約コード	図面番号	管理建築士
	日付	日付	業務設計一級建築士	業務設計一級建築士	2012.05.24	日付	生駒市立病院建設工事実施設計	105406-01		一級建築士
	管理区番	区番	証交付番号	証交付番号	ファイル名	日付	図面名称	図尺		登録番号 105150号
	図番	図番	本図(仕図書)に記載された事項は、測量関係規定に適合することを確認した。	本図(仕図書)に記載された事項は、測量関係規定に適合することを確認した。		図番	配置図	1:400 (A3)		丸山利幸

version.090527



B2階平面図



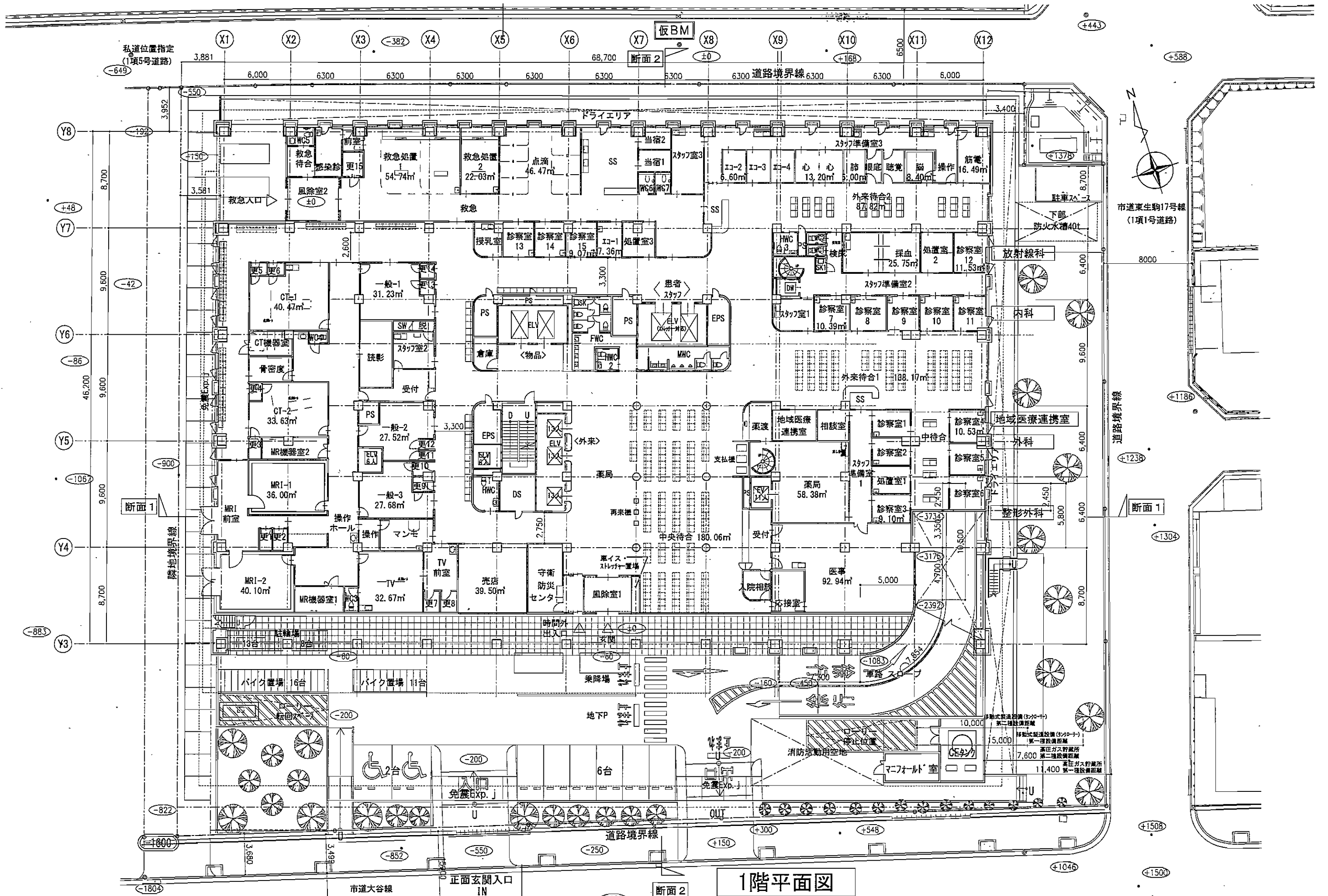
B1階平面図

完成図作成 (竣工図)	完成図承認	監理合図監理	監理合図監理
日付	日付	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
管理図監理者	監理者	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理者	監理者	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士

監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士

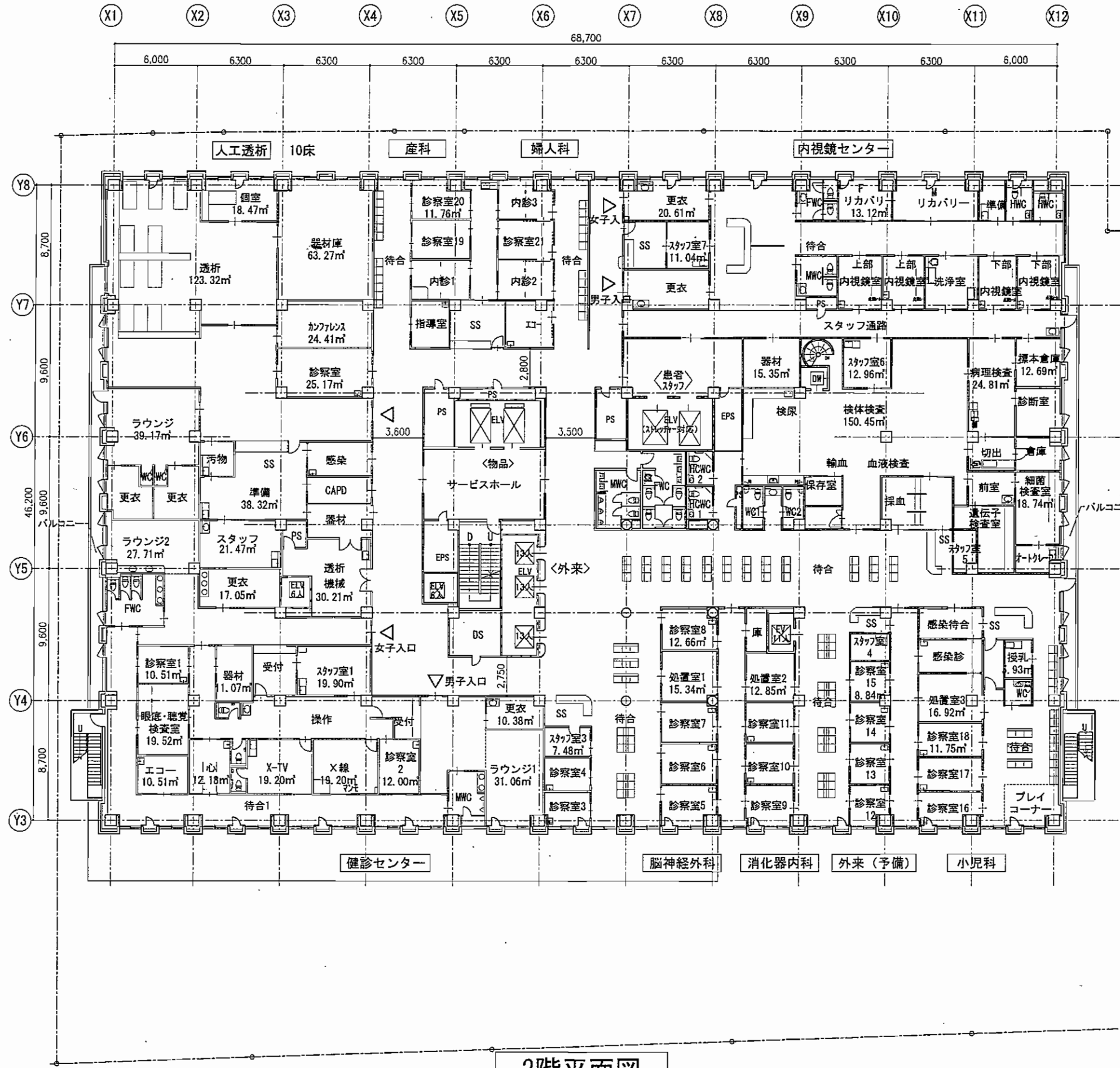
2012.05.24
ファイル名

代表設計者	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士
監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士	監理設計一級建築士



1階平面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	原案 〇 〇 〇 〇	完成図作成 (施工図) 日井 管理図作成 〇 〇 〇	完成図承認 日井 監理者 〇 〇 〇	監理合図監理 調整設計一級建築士 〇 〇 〇	監理合図監理 調整設計一級建築士 〇 〇 〇	制作日 2012.05.24 フォーム名	代表設計者 日井 設計者 〇 〇 〇	業務名 生駒市立病院建設工事実施設計 〇 〇 〇	業務契約コード 105406-01 〇 〇 〇	図面番号 1階平面図 〇 〇 〇	管理員 一級建築士 豊野 105150号 丸山 利幸
	version.090527	図面縮尺 1:300 (A3)	業務開始日 〇 〇 〇	業務完了日 〇 〇 〇	監理合図監理 調整設計一級建築士 〇 〇 〇	監理合図監理 調整設計一級建築士 〇 〇 〇	業務完了日 〇 〇 〇	代表設計者 日井 設計者 〇 〇 〇	業務名 生駒市立病院建設工事実施設計 〇 〇 〇	業務契約コード 105406-01 〇 〇 〇	図面番号 1階平面図 〇 〇 〇



2階平面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	建築士 建築士 建築士 建築士	完成図作成 (M2E) 日付 管理図書者 図面者	完成図承認 日付 監理者 図面者	建築士 建築士 建築士 建築士	建築士 建築士 建築士 建築士	2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 図面者	業務名称 生駒市立病院建設工事実施設計 2階平面図	業務契約コード 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図面番号 105150号 丸山利幸
	version_090527	建築士 建築士 建築士 建築士	完成図承認 日付 監理者 図面者	完成図承認 日付 監理者 図面者	建築士 建築士 建築士 建築士	建築士 建築士 建築士 建築士	2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 図面者	業務名称 生駒市立病院建設工事実施設計 2階平面図	業務契約コード 105406-01 縮尺 1:300 (A3)

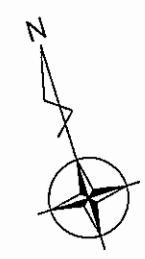
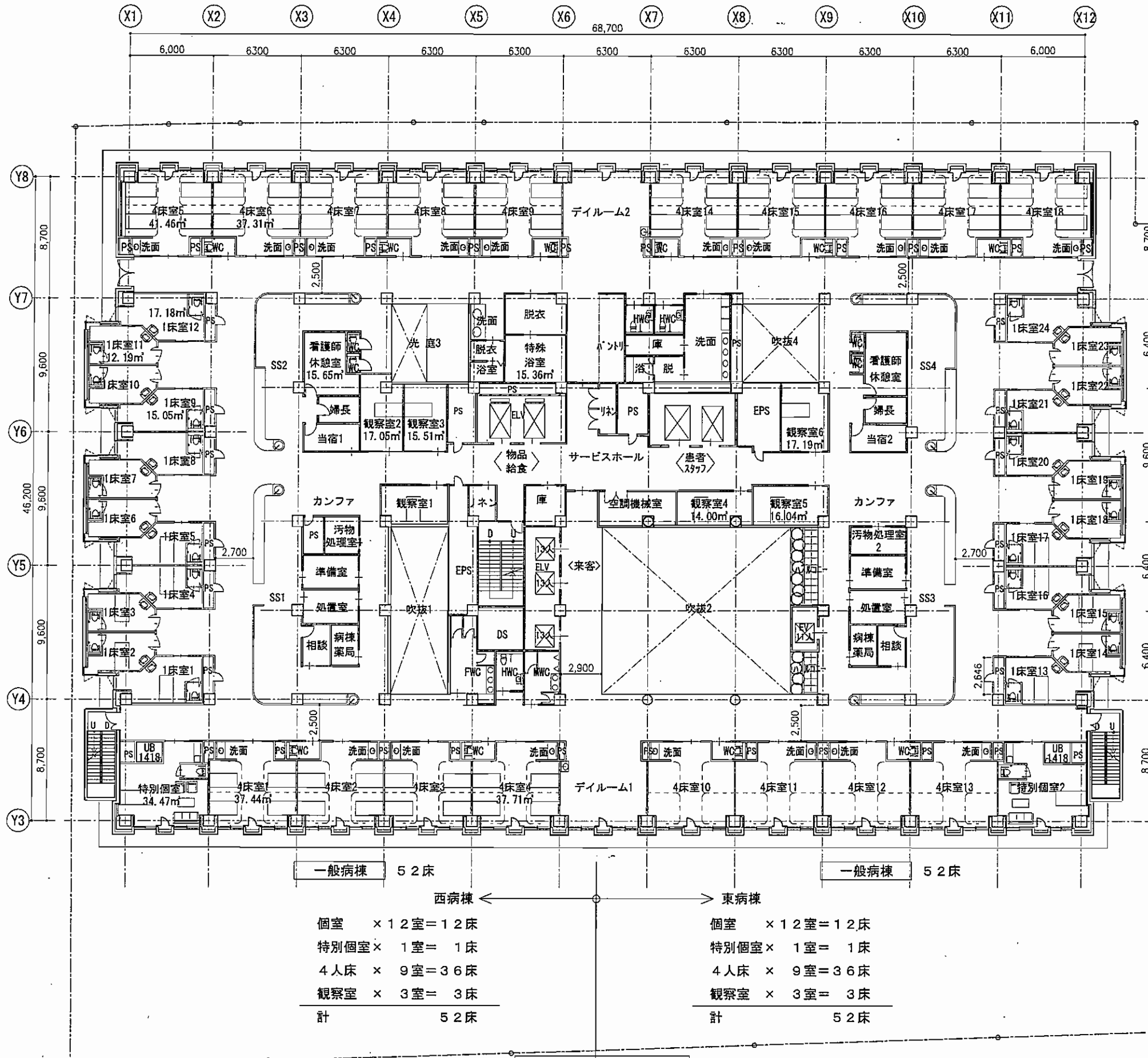


3階平面図

完成図作成 (施工者)	完成図承認	監理図設計 (建築士)	監理図設計 (建築士)
日付	日付	日付	日付
監理図設計者	監理者	監理図設計者	監理者
担当者	担当者	担当者	担当者

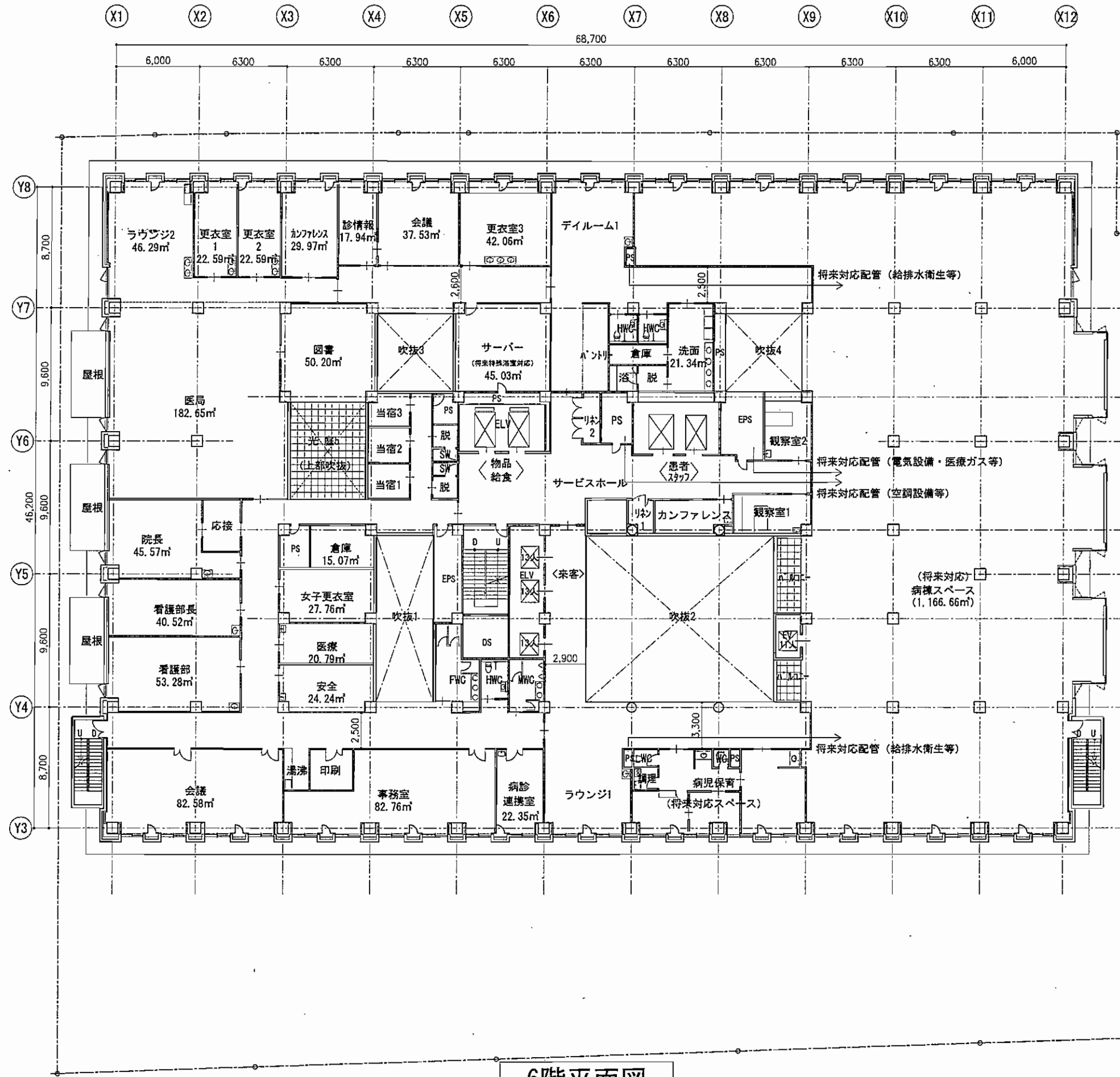
監理図設計 (建築士)	監理図設計 (建築士)	制作日	代表設計者
日付	日付	2012.05.24	氏名
監理図設計者	監理者	ファイル名	氏名
担当者	担当者		氏名

東海名簿	東海設計コード	図面番号	管理図章士
生駒市立病院建設工事実施設計	105406-01		一級建築士
東海名簿	縮尺	3階平面図	登録第105150号
	1:300 (A3)		丸山利幸



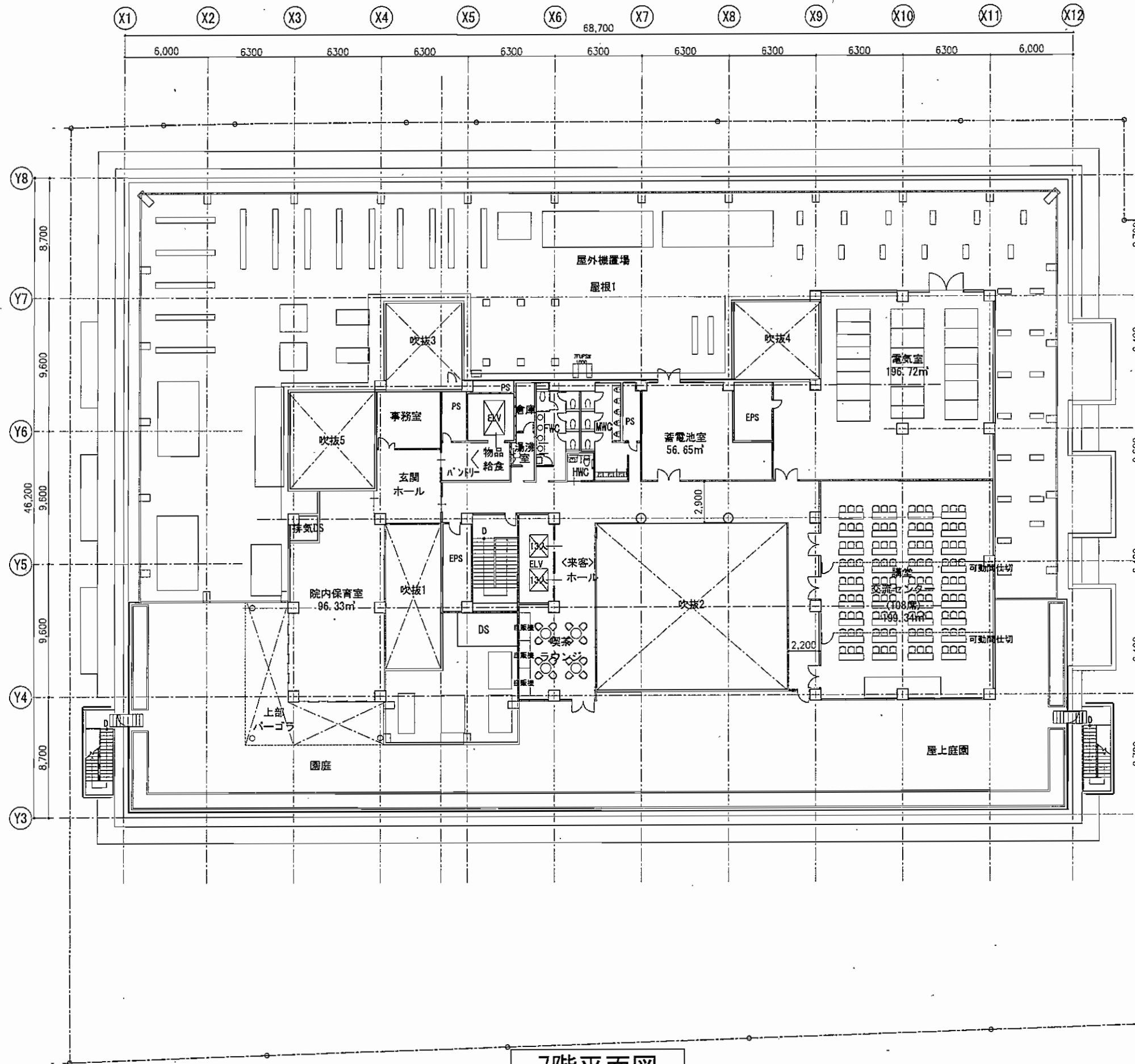
5階平面図

一般病棟	52床	一般病棟	52床
西病棟 ←		→ 東病棟	
個室 × 12室 = 12床		個室 × 12室 = 12床	
特別個室 × 1室 = 1床		特別個室 × 1室 = 1床	
4人床 × 9室 = 36床		4人床 × 9室 = 36床	
観察室 × 3室 = 3床		観察室 × 3室 = 3床	
計	52床	計	52床



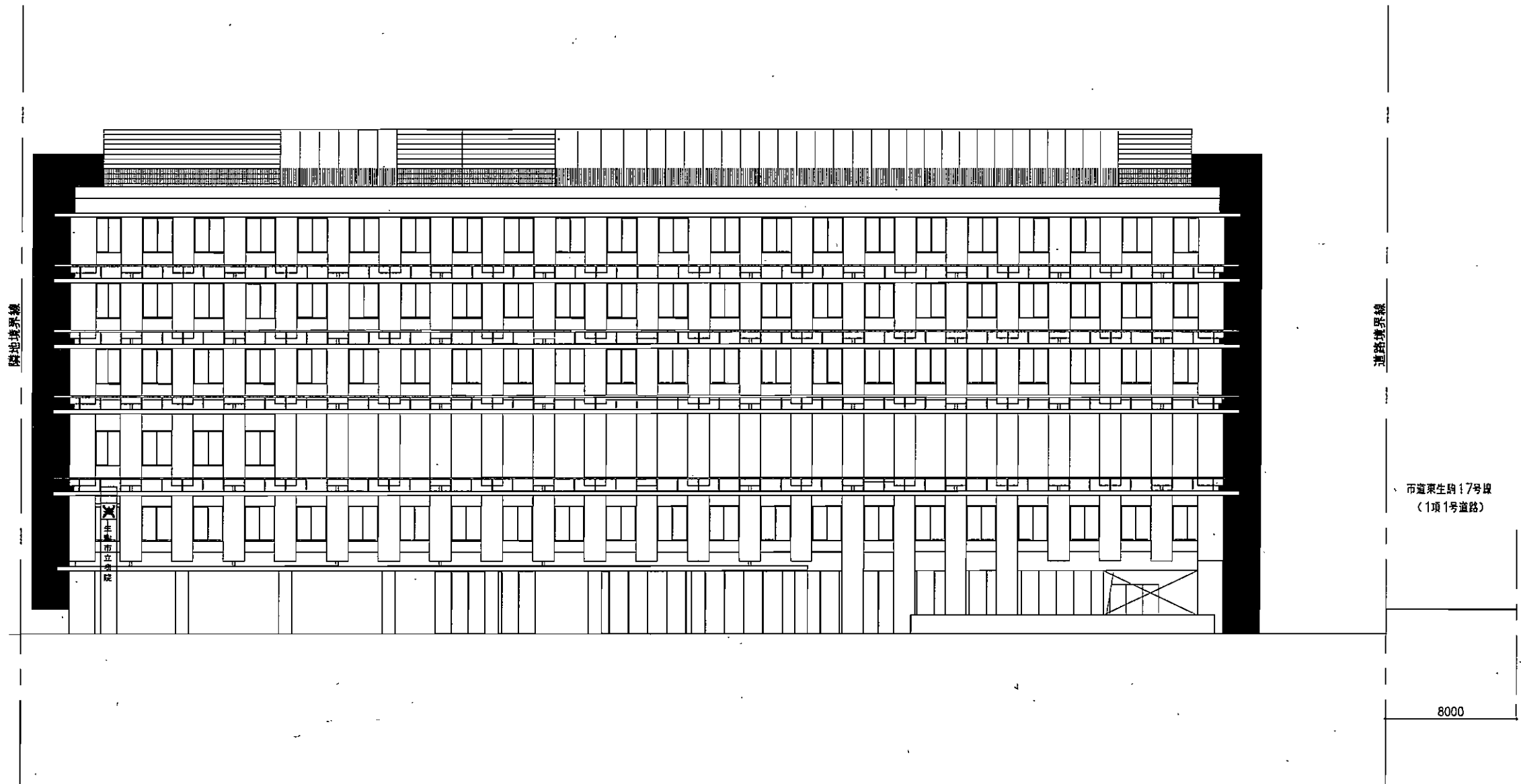
6階平面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	完成図作成 (施工書) 日付 管理図印 担当者	完成図承認 日付 担当者	建築士 日付 担当者	建築士 日付 担当者	2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 図面者	業務名称 生駒市立病院建設工事実施設計 図面名称 6階平面図	業務契約コード 105406-01 図面番号 1:300 (A3)	管理職 一級建築士 登録番号 105150号 丸山利幸
	version_090527	完成図作成 (施工書) 日付 管理図印 担当者	完成図承認 日付 担当者	建築士 日付 担当者	建築士 日付 担当者	2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 図面者	業務名称 生駒市立病院建設工事実施設計 図面名称 6階平面図	業務契約コード 105406-01 図面番号 1:300 (A3)



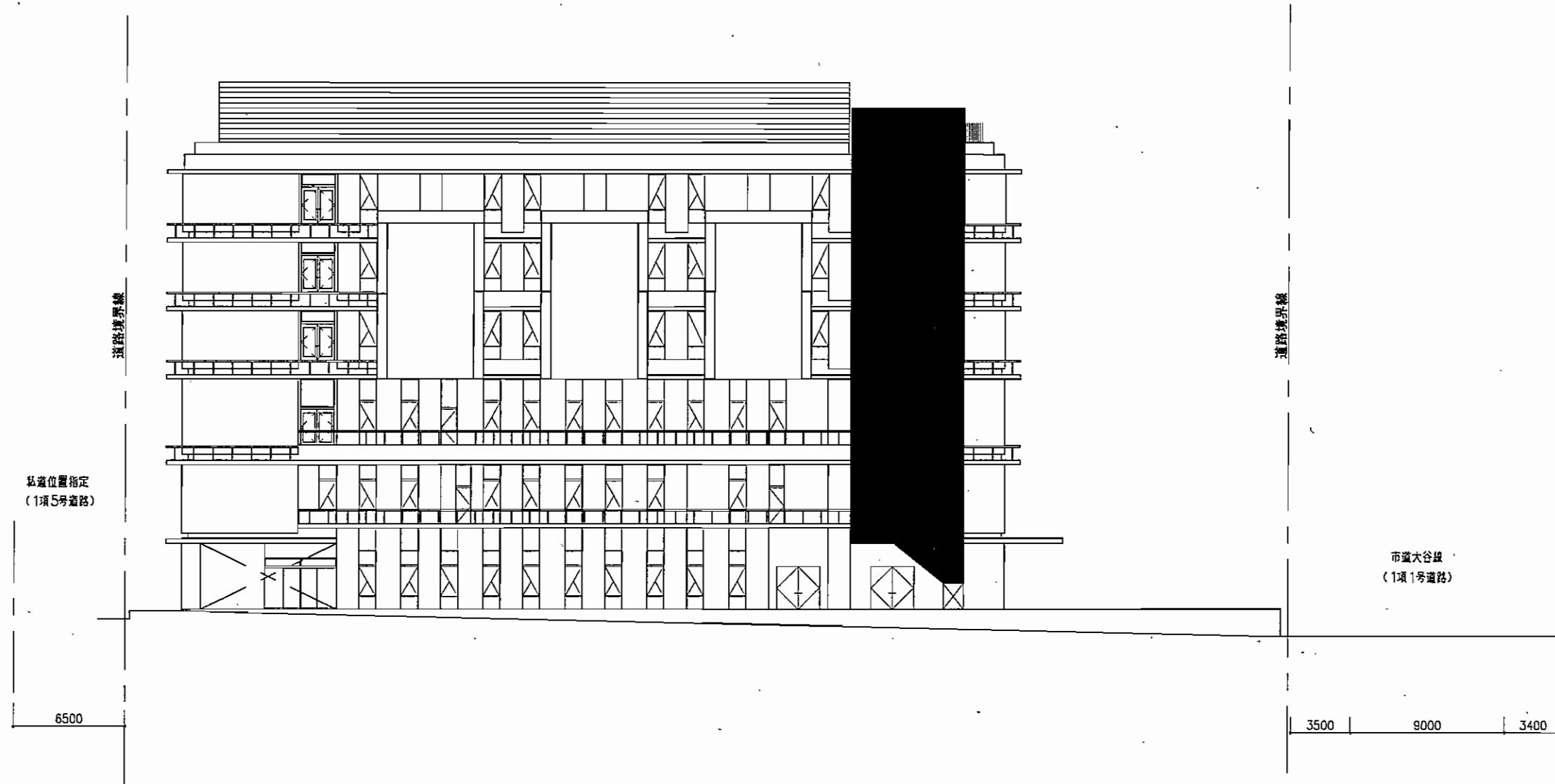
7階平面図

完成図作成 (竣工後) 日付 管理図作成 担当者	完成図承認 日付 管理図承認 担当者	監理会社 監理設計一級建築士 監理設計番号 本図(仕様書)に記載された事項は、別添図面等に適合することを確認した。	監理会社 監理設計一級建築士 監理設計番号 本図(仕様書)に記載された事項は、別添図面等に適合することを確認した。	製作日 2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 図面者	業務名称 生駒市立病院建設工事実施設計 図面名称 7階平面図	業務契約コード 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図面番号 	管理建築士 一級建築士 登録第105150号 丸山利幸
-----------------------------------	-----------------------------	--	--	----------------------------	---------------------------	---	--	--------------	--------------------------------------



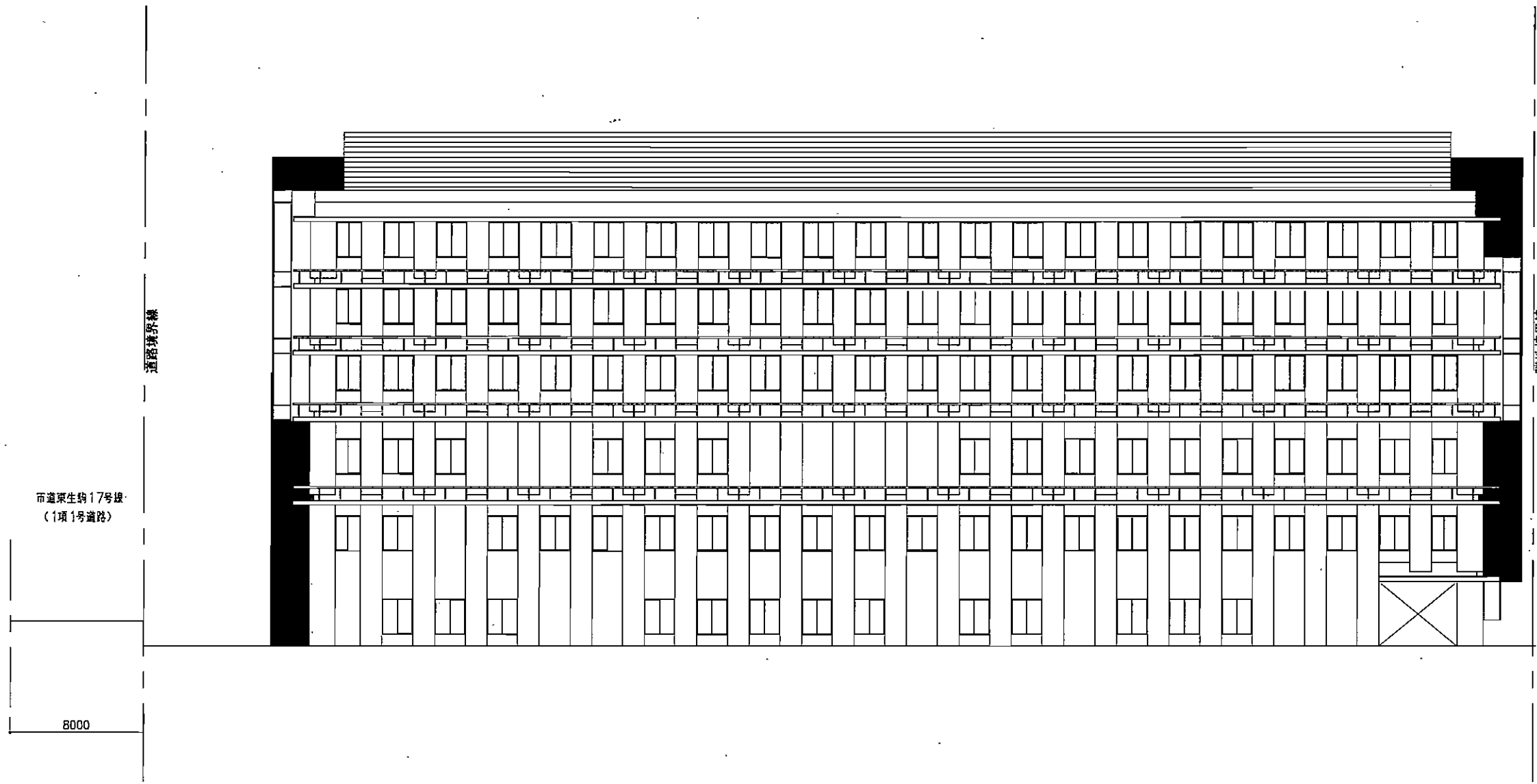
南立面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.		業種 ----- ----- ----- ----- version:090527	完成図作成 (竣工等) 日付 管理技術者 担当者	完成図承認 日付 監理者 担当者	定例合議確認 同意設計一級建築士 証文付番号 本図(仕様が)に記載された事項は、前 述関係規定に適合することを確認した。	実測合議確認 同意設計一級建築士 証文付番号 本図(仕様が)に記載された事項は、前 述関係規定に適合することを確認した。	制作日 2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 担当者	原簿名称 生駒市立病院建設工事実施設計 図面名称 南立面図	原簿契約コード 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図番番号 	管理建築士 一級建築士 登録番号 105150号 丸山利幸
		完成図承認 日付 監理者 担当者	定例合議確認 同意設計一級建築士 証文付番号 本図(仕様が)に記載された事項は、前 述関係規定に適合することを確認した。	実測合議確認 同意設計一級建築士 証文付番号 本図(仕様が)に記載された事項は、前 述関係規定に適合することを確認した。	制作日 2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 担当者	原簿名称 生駒市立病院建設工事実施設計 図面名称 南立面図	原簿契約コード 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図番番号 	管理建築士 一級建築士 登録番号 105150号 丸山利幸		



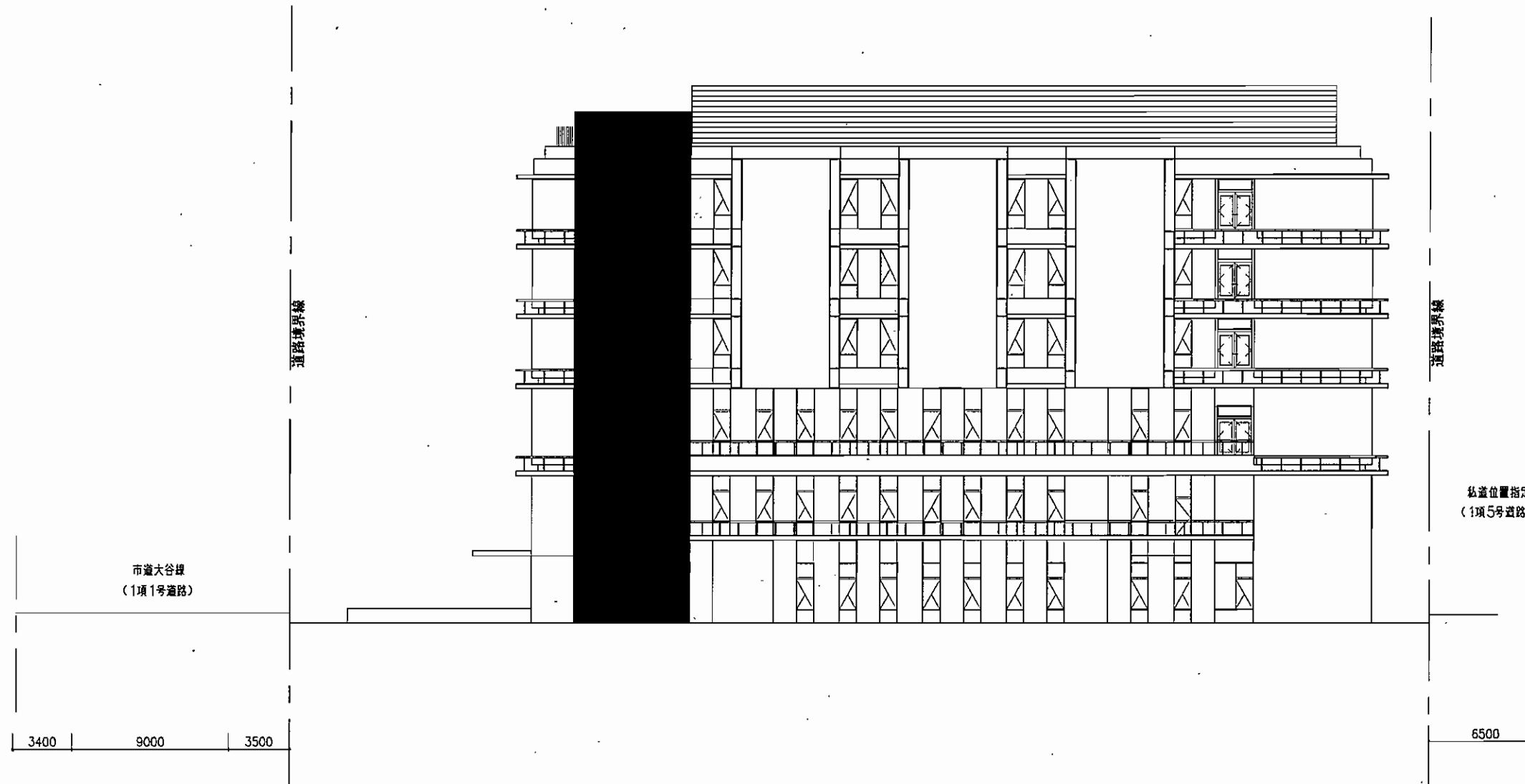
西立面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	図面 version_090527	完成図作成 (竣工等) 日付 管理図編者 担当者	完成図承認 日付 監理者 担当者	実測合図承認 調査設計一級建築士 証文付番号 本図(此欄等)に記載された事項は、調査関係規定に適合することを確認した。	実測合図承認 監理設計一級建築士 証文付番号 本図(此欄等)に記載された事項は、監理関係規定に適合することを確認した。	製作日 2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 担当者	業務名 生駒市立病院建設工事実施設計 業務契約コード 105406-01 図面名 西立面図 縮尺 1:300 (A3)	図番番号	管理建築士 一級建築士 登録第105150号 丸山利幸



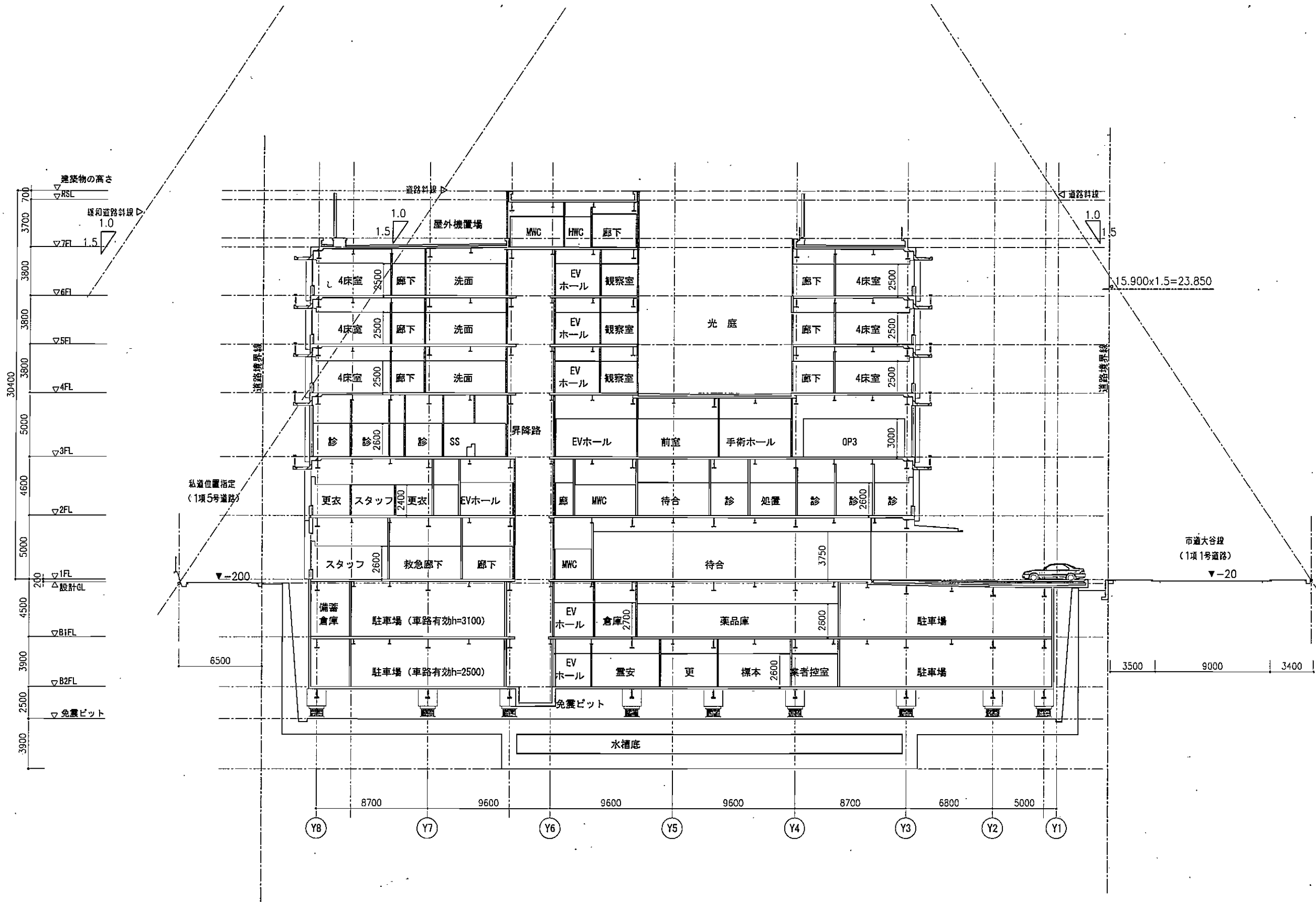
北立面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.		完成図作成 (施工等)	完成図承認	建築士登録番号 〇	建築士登録番号 〇	制作日 2012.05.24 <small>ファイル名</small>	代表設計者 〇	建築名 生駒市立病院建設工事実施設計	業務契約コード 105406-01	図面番号 〇	管理建築士 〇
		日付 管理図番 担当者	日付 実務者 担当者	建築士登録番号 〇	建築士登録番号 〇	日付 設計者 担当者	図面名 北立面図	縮尺 1:300 (A3)	登録番号 〇	登録番号 〇	登録番号 〇

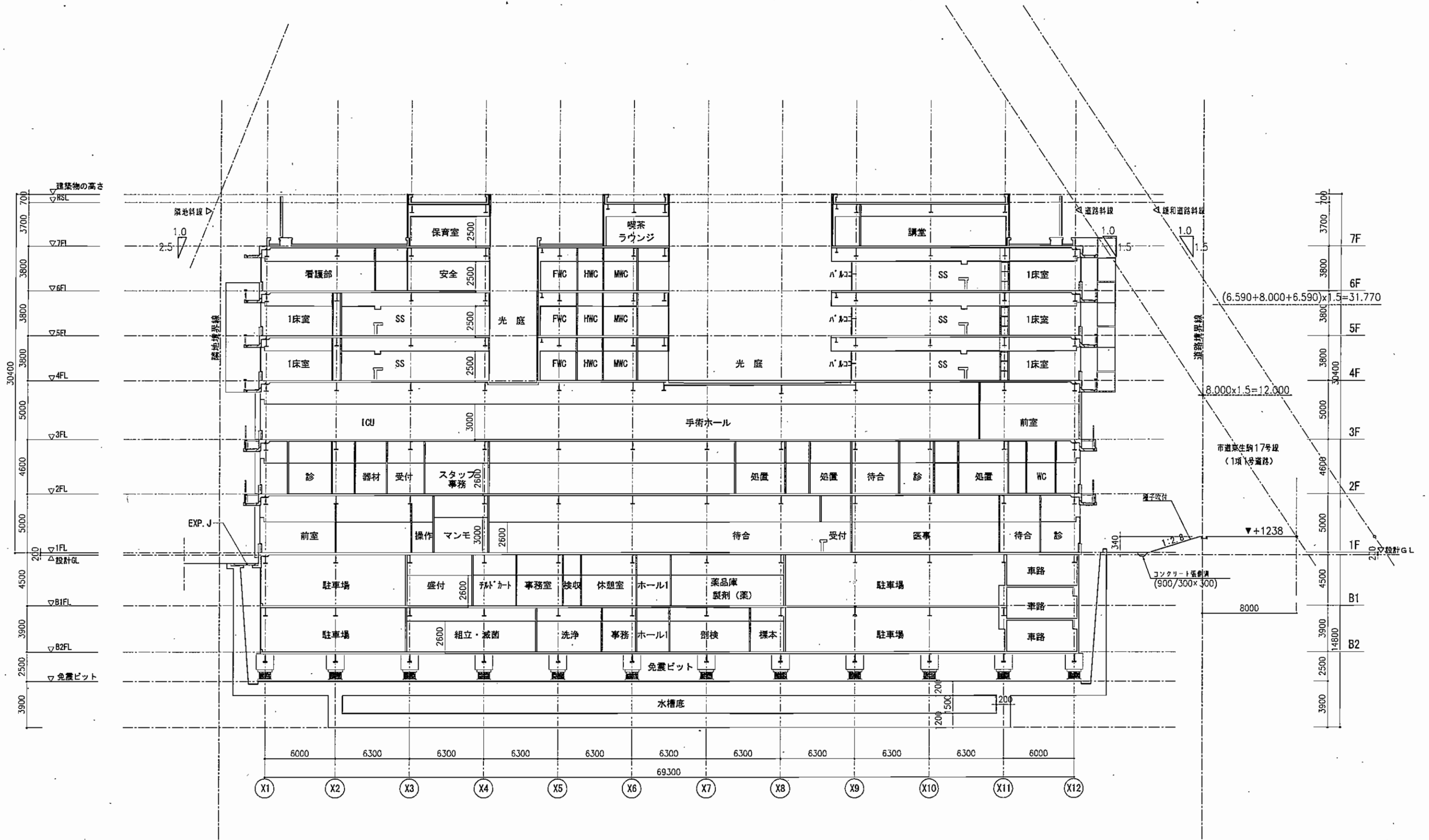


東立面図

石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	図面 名称 縮尺 1/300 (A3)	完成図作成 (施工等) 日付 2012.05.24 作成者 監理者 担当者	完成図承認 日付 実地者 担当者	建築士 資格 氏名 資格 氏名	建築士 資格 氏名 資格 氏名	製作日 2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 担当者	原簿名称 生駒市立病院建設工事実施設計 原簿番号 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図面番号 東立面図	監理建築士 一級建築士 登録第105150号 丸山利幸
	version_090527	完成図承認 日付 実地者 担当者	建築士 資格 氏名 資格 氏名	建築士 資格 氏名 資格 氏名	製作日 2012.05.24 ファイル名	代表設計者 日付 設計者 担当者	原簿名称 生駒市立病院建設工事実施設計 原簿番号 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図面番号 東立面図	監理建築士 一級建築士 登録第105150号 丸山利幸	



⑧ - ⑧ 断面図



Y - Y 断面図

株式会社 石本建築事務所 Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	完成図作成 (施工用) 日付 〇〇.〇〇.〇〇 管理図別番 〇〇 〇〇 担当者 〇〇 〇〇	完成図承認 日付 〇〇.〇〇.〇〇 実務者 〇〇 〇〇 担当者 〇〇 〇〇	法定合規確認 調査設計一級建築士 〇〇 〇〇 証交付番号 〇〇〇〇号 本図(仕舞書)に記載された事項は、調査関係規定に適合することを確認した。	法定合規確認 監理設計一級建築士 〇〇 〇〇 証交付番号 〇〇〇〇号 本図(仕舞書)に記載された事項は、監理関係規定に適合することを確認した。	製作日 〇〇.〇〇.〇〇 ファイル名 〇〇〇〇〇	代表設計者 小林 浩 E# 〇〇.〇〇.〇〇 設計者 谷口 真彦 監製者 松田 修平	実施名称 生駒市立病院建設工事実施設計 断面図1	業務契約コード 105406-01 縮尺 1:300 (A3)	図面番号 〇〇〇〇 管理職 一級建築士 登録第105150号 丸山利幸
	version.090527								

配置計画

(1) 計画方針

- ① 周辺建物間の距離等の環境の調和。(圧迫感の配慮から位置を北西に)
- ② 東側への日影をできるだけ最小限に抑える。(建物位置を北西に寄せる)
- ③ 歩車分離の動線計画。
- ④ 駐車台数の確保。(地階スペースを最大限活用)
- ⑤ 周辺状況に配慮した緊急車両の進入路確保。
- ⑥ 敷地内での動線交差を最小限にとどめる。(敷地内一方通行)
- ⑦ バリアフリーへの配慮。(誘導ブロック敷設、段差を少なく)

(2) 周辺との関係と動線処理

① 歩行者

南側市道大谷線の歩道の正面玄関に近い位置から直進して建物内部へ至る明確な動線をとる。安全面に配慮し、敷地内の歩車分離を考慮した動線とした。

② 一般車両

一般車両の出入口は市道大谷線側に設置。入口と出口は分離し、敷地内を主に一方通行とすることで明確で安全な動線とする。正面の車路は幅8mを確保します。

入口より進入し、正面玄関前の二車線は地下駐車場もしくは地上駐車場へ。建物側の一車線は送迎のみ停車可とする。地下駐車場より出てきた一般車両は再び市道大谷線へ。

車椅子用駐車場は入口車路の左側に確保した。

③ 緊急車両

救急車は、近隣住民への影響を極力少なくする配慮から、西側の共用宅内通路を通行に利用し、緊急車両と一般車両の交差をできるだけ最小限に抑える。

④ タクシー車

タクシーは一般車両と同様の動線。待機場は送迎の車線と兼ねるが、多くは停車できない。駅前のタクシー乗場から近いこともあるため、電話での呼び出しとするなど、今後運営上で配慮していく。

⑤ バイク・自転車

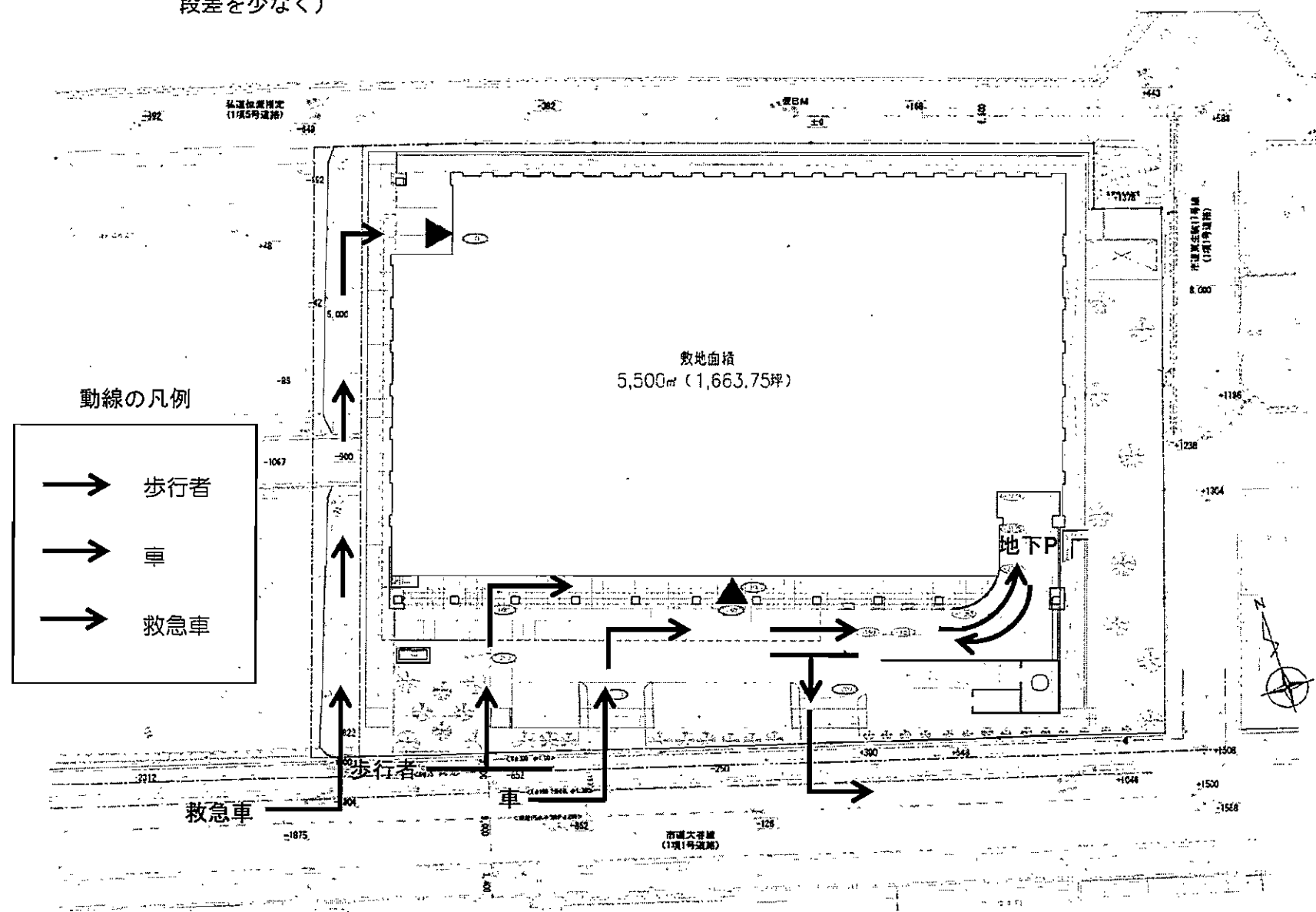
西側に駐輪場21台、バイク置場27台を設置。

⑥ 業務車両

屋外においては、医療ガスボンベ車・タンクローリー車が週に数台、南東側に停車する。一般廃棄物回収車は、地下駐車場で作業を行う。動線は一般車両と同様。

◎ 留意事項

西側の宅内通路は、隣地事業者と共に、隣地境界を中心に幅6mで設ける予定である。利用用途などについては関係事業者と確定させる必要がある。



※正面車路実例



平面計画

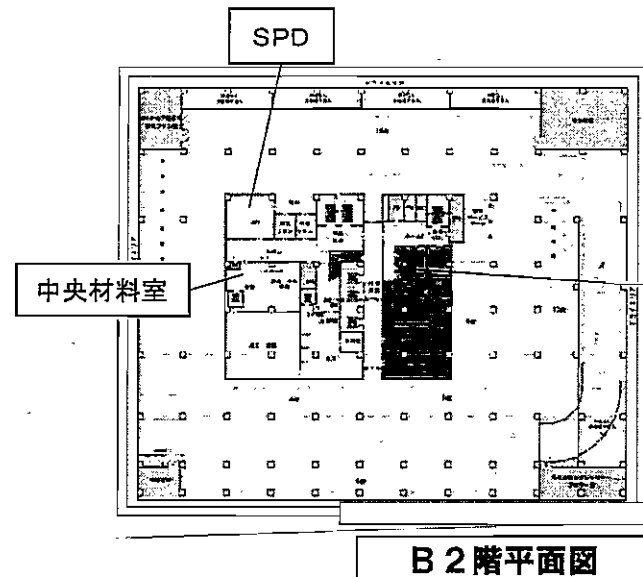
(1) 計画方針

- ・ 外来患者や救急患者の動線を出来るだけコンパクトにまとめたゾーニングとする。
- ・ 二方向避難はもちろんだが避難が有効にいくような階段配置とする。
- ・ 救急診察室から上階への移動、階の水平移動もスムーズにいくようにする。
- ・ 入院患者のためにデイルームを設け明るい病棟とする。
- ・ OP（手術）ゾーンをしっかりと区分することでより充実した平面空間とする。
- ・ ICU（集中治療室）やDS（日帰り手術）とOP（手術）とを同階にすることで敏速に対応できるようにする。
- ・ 職員の動線に配慮し、管理部門をまとめる。

(2) 各階平面計画について

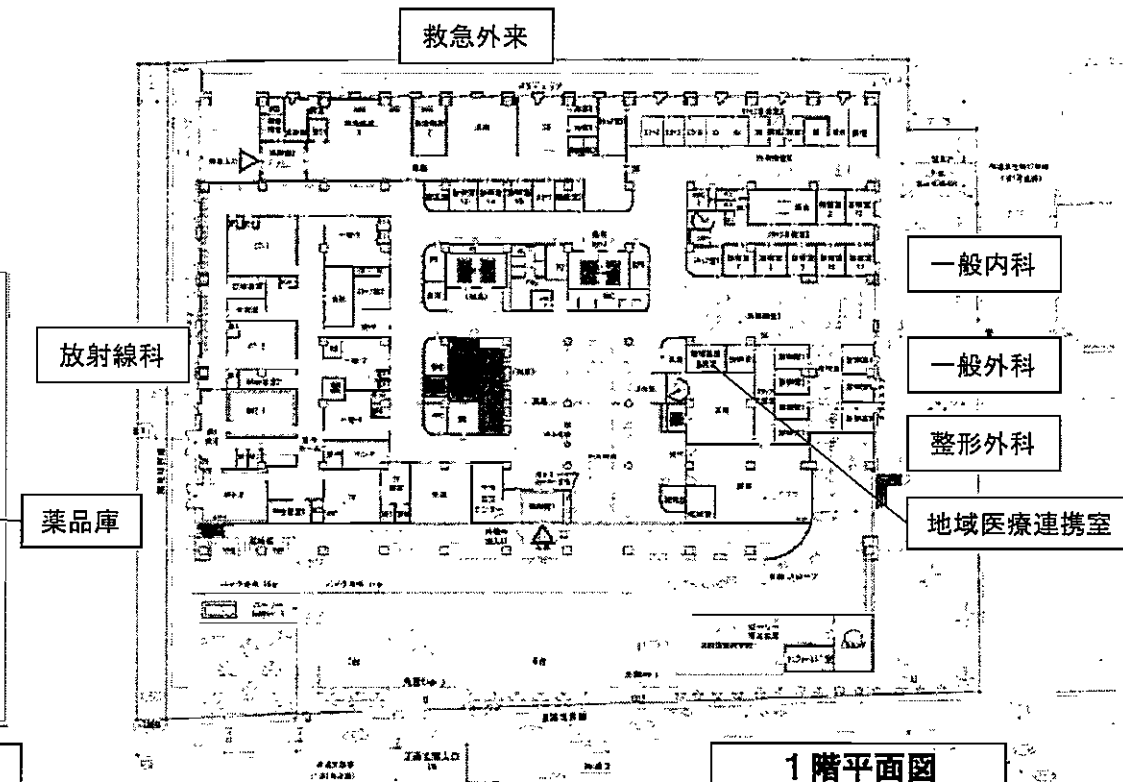
・ 地下2階, 地下1階

駐車場	敷地内全体に建物が配置されているため、駐車場は地下に多くを設ける。全て平面駐車とし、地下2階81台、地下1階69台、1階8台で計158台の駐車台数を設けた。（業務用車両の駐車場を含む）
中央材料室	清潔・不潔の物品の縦動線を専用ELVにより明確に区分した。
霊安室	出入がスムーズにいくような位置とし、家族控室も併設した。
厨房	毎食210人分の食事をまかなえる広さとし、地下から食品搬入し、配膳下膳はEVを使用する。職員のアメニティー充実として職員食堂を併設した。
薬品庫	薬品庫内部に昇降機を設け、検体検査室や各病棟階のSS（スタッフステーション）とのやり取りをスムーズにした。
備蓄倉庫	災害時の初期救急体制として、応急用医薬品、トリアージタッグ、簡易ベットを常備できるスペースとして配置した。



・ 1階

駐車場	平面として駐車台数は8台（うち車椅子用2台）を設けた。
エントランスホール	正面玄関をガラス貼りとして、より光を採り入れることで明るく、清潔感のある空間とする。受付もわかりやすい位置とした。
外来ゾーン	外来患者の動線を一番に考え、受付等からも近い東側にゾーン配置した。中央に待合室を設けることで診察室への動線を短くした。
放射線ゾーン	外来患者への配慮から、西側のエリアに配置した。中央に操作室を設け、よりスムーズに検査が行えるように配置した。また、一般撮影室（X線撮影）3室、CT室（コンピューター断層撮影）2室、MRI室（磁気共鳴画像診断）2室、X線TV室（X線テレビ撮影）1室に加え、近年増え続ける乳がん検査として有効なマンモグラフィー室（乳房エックス線撮影）1室を配置した。
救急ゾーン	一般の外来患者等の動線と交差することなく、単独で対応可能とするため、北側にゾーン配置する。
地域医療部	MSW等の専任職員を配置し、地域医療機関との相互の紹介をはじめ診療情報等の提供や患者等の相談窓口として配置した。

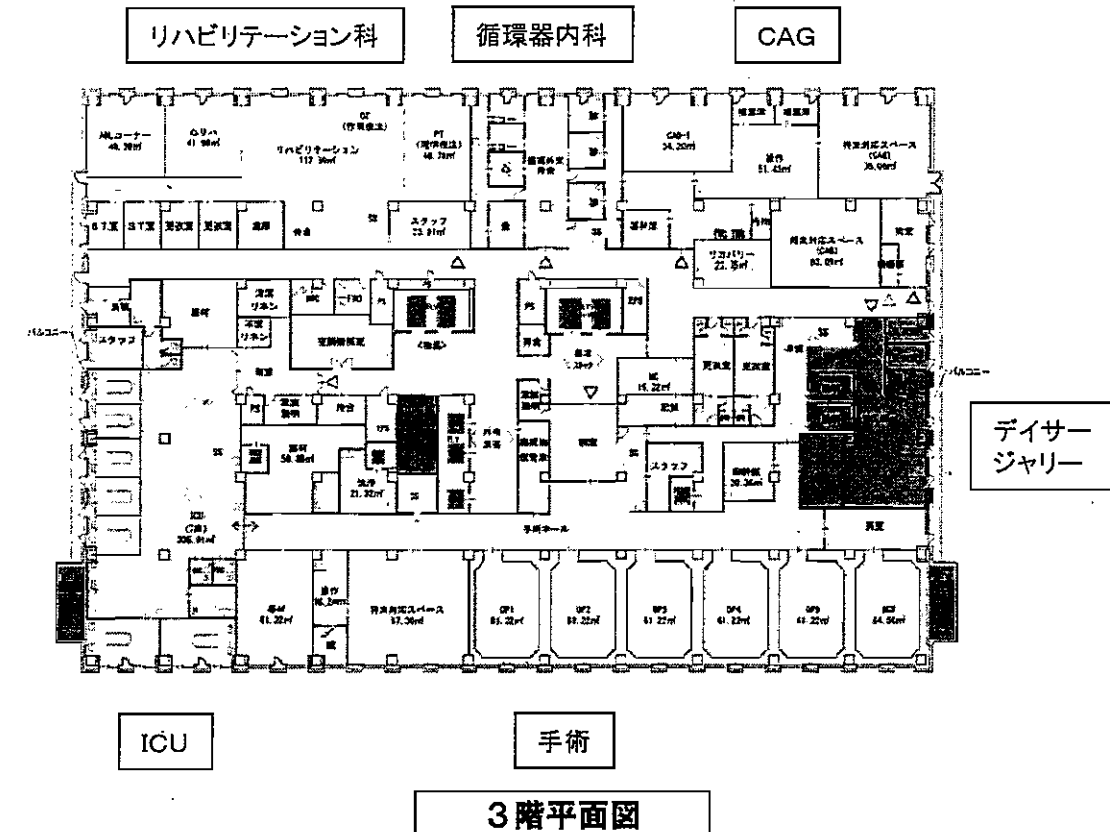
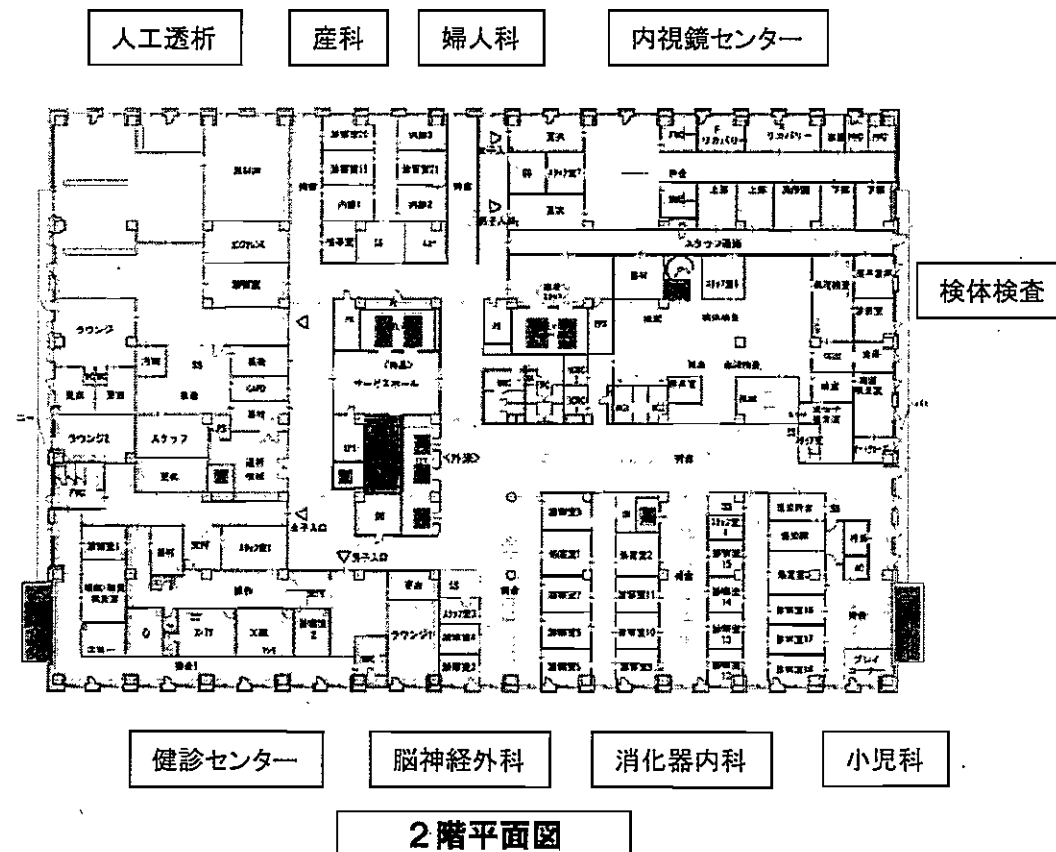


・ 2階

内視鏡センター	需要が増大していることを考慮し、他の同規模の病院に比べ充実した広さと設備とした。
健診センター	コンパクトな作りではあるが場所も分かりやすく、市民の健診を行えるスペースとした。
検体検査室	病理検査室、遺伝子検査室、細菌検査室を設けて機能の充実を図った。
透析センター	入院患者への対応としてベット数を10床とした。
産婦人科	1階の外来ゾーン内ではなく、独立した診察ゾーンとして産科、婦人科共にデリケートな部分にも対応する配置とした。
外来ゾーン	外来患者の動線を一番に考え、エレベーターに隣接した配置とした。小児科は感染等の懸念もあり、独立した形で配置した。

・ 3階

OPゾーン	OP室（手術室）は7室としてさまざまな手術や救急に備えた数とした。OP室ゾーンに隣接しCAG室（冠動脈造影）を設けて、より動線を短く適切な対応をできるように工夫した。避難に有効な外部階段も2ヶ所設置した。
ICU	ICU（集中治療室）は7床とし、病床以外の部分にも医療ガス等を備え、災害時や緊急時はリハビリテーションセンター同様に簡易ベットにより対応できる空間となる。
DS	DS（日帰り手術）は、主に外科、整形外科、内科、循環器内科などの日帰り手術時の術前処置及び術後回復室として、7床配置した。
リハビリテーションセンター	さまざまなリハビリを行うため、大空間が必要であり、採光を多く取り入れ、患者さんが明るい気持ちで治療に専念できるように配置した。

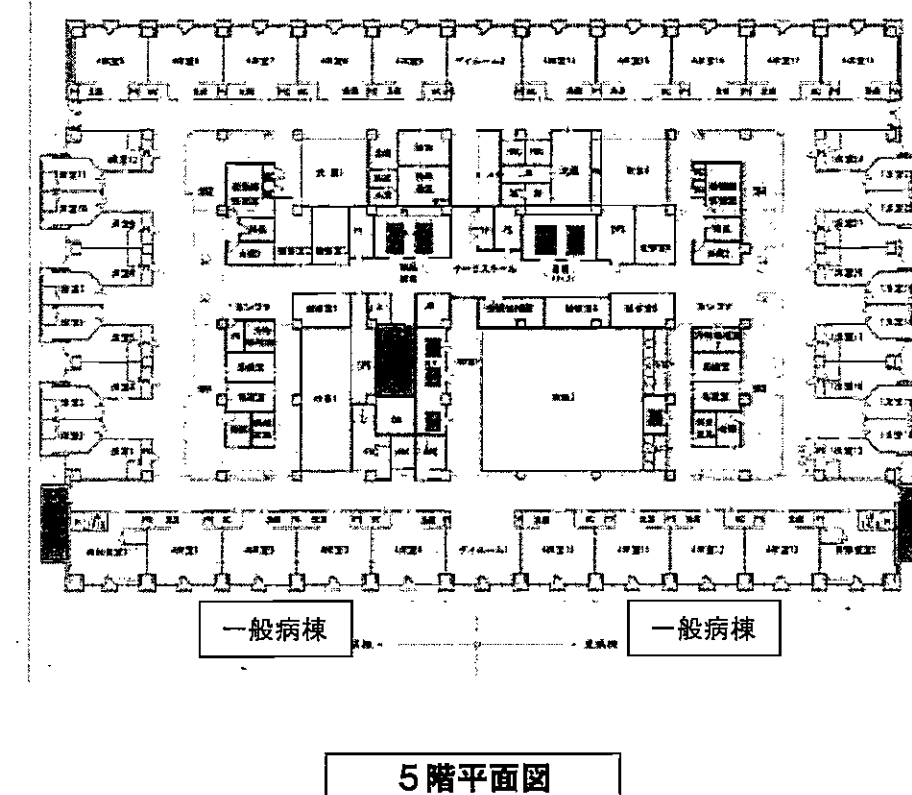
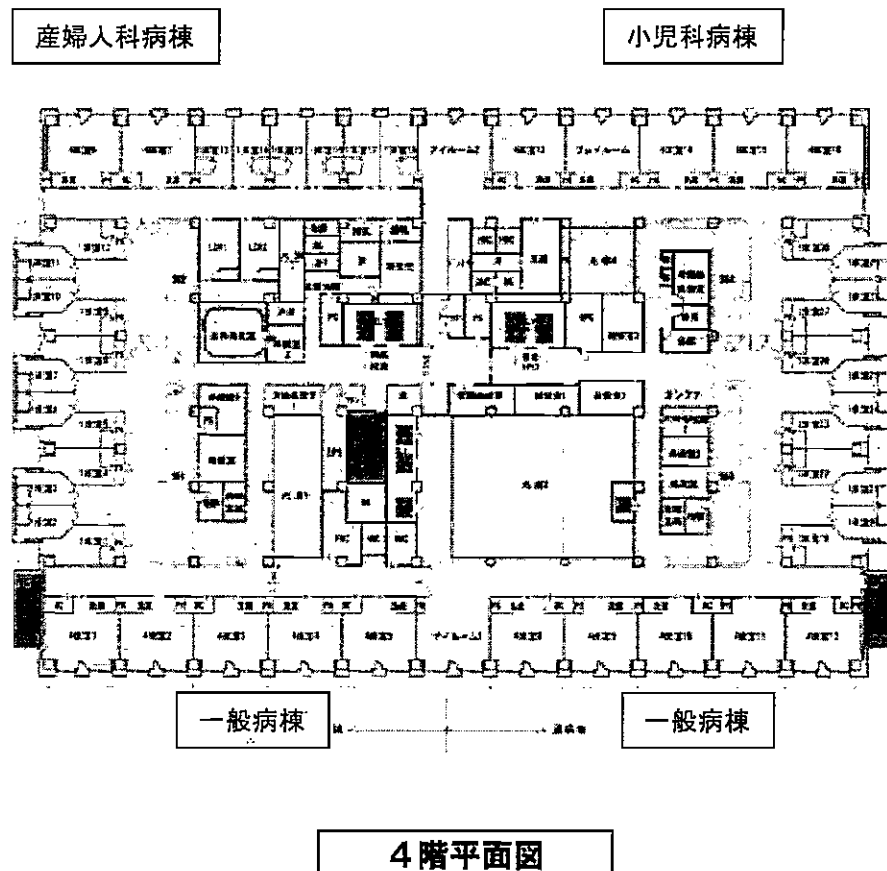


・ 4階（産婦人科病床20床、小児科病床20床、一般病床59床）

病棟階	<p>この階には西ゾーンに産婦人科病床20床と一般病床28床、東ゾーンに小児科病床20床と一般病床31床という構成。産婦人科病棟と一般病棟とは扉にて区画している。</p> <p>産婦人科ゾーンには中央に分娩・陣痛室や新生児室もあり、いつでも対応可能な動線距離とした。近年個室利用者が増えているという状況から、LDR2室と個室を多く配置した。</p> <p>入院している子供達のために玩具や本を備えたプレイルームを併設した。また、子供の行動制限、一般病棟患者の出入制限のため、小児科病棟と一般病棟間には扉にて区画した。</p> <p>中央にSS（スタッフステーション）があることにより、管理しやすい配置となっている。中央に浴室等共同利用する部屋を配置した。</p>
光庭	<p>病院内部への採光・通風により省エネ効果と入院患者の癒し効果を期待できるように配慮した。</p>

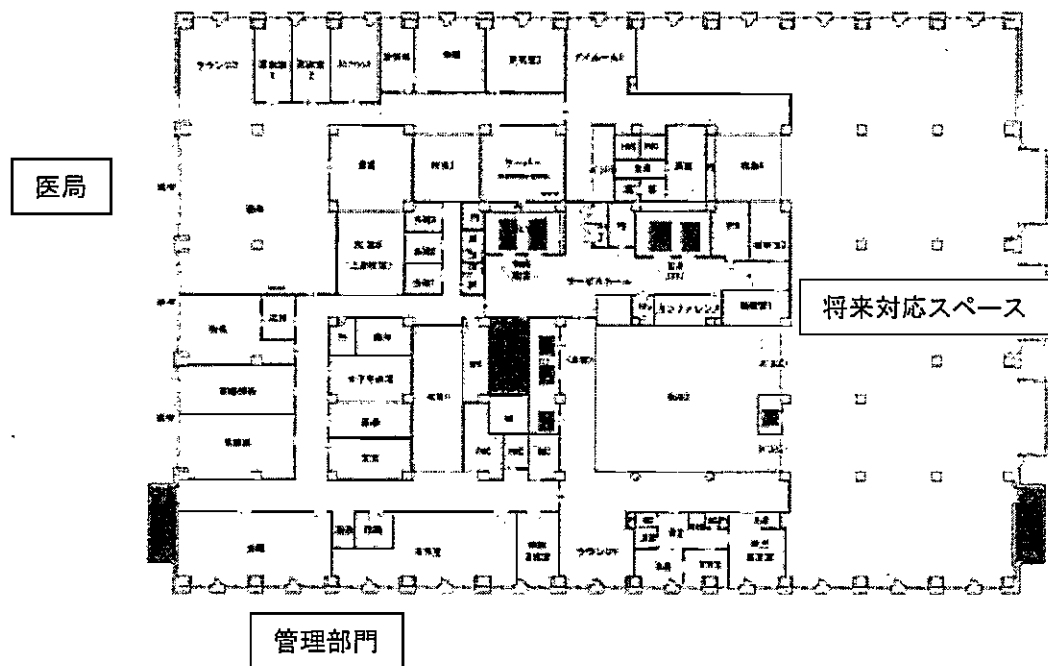
・ 5階（一般病床104床）

病棟階	<p>西ゾーンに一般病床52床、東ゾーンに一般病床52床という構成。中廊下スタイルや光庭の配置は、ほぼ基準階と同様の造りとした。</p>
-----	--



・ 6階

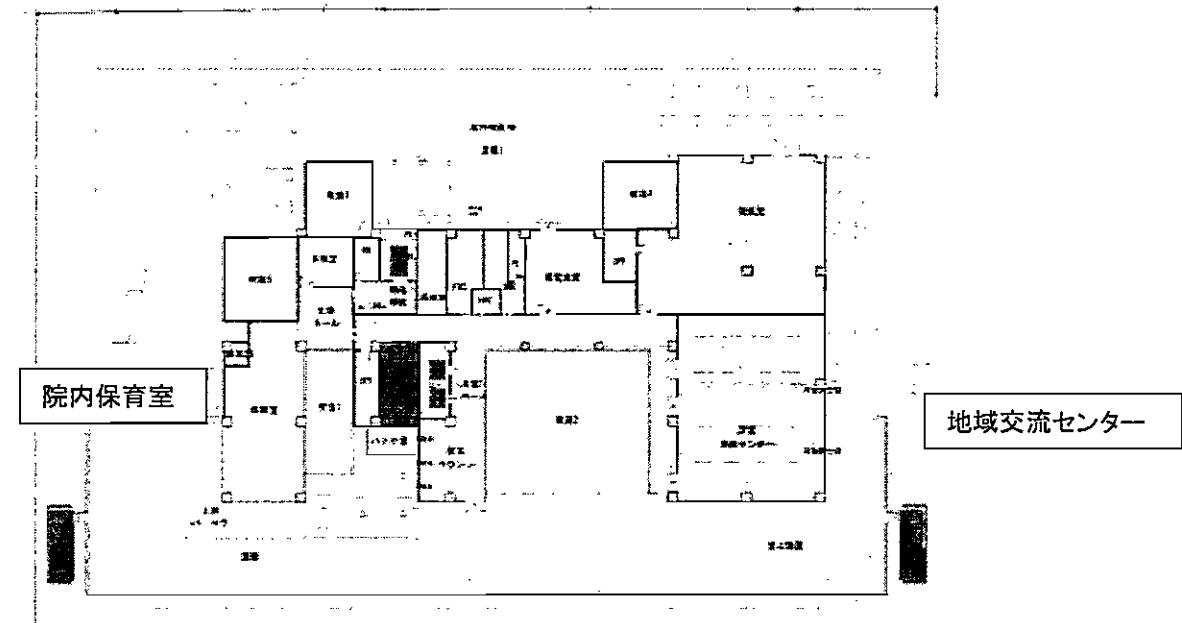
医局	医局内に当直室や図書室、カフアリス室を併設することで機能面での充実、集約化を図り、医師の動線がよりコンパクトになるように計画した。
将来対応部分	将来の要求に対応できるサステナブルな計画とし、また病児保育スペースにも対応できる計画とした。



6階平面図

・ 7階

保育室	職員が長く働き続けることのできる環境整備として、職員のアメニティーを充実させるために院内職員専用の保育室を配置した。
地域交流センター	疾病予防の取り組みとして、市民に医療について関心をもってもらい、又、より正しい認識をもってもらえるように、医療講演会などの定例開催などが実現できるスペースとして配置した。また、大規模災害等の際には医療ガス等の配管も設置予定であることから、臨時病棟として活用できる計画とした。
屋上庭園	建物の冷暖房に係る省エネ効果や癒しの効果を図るため、可能な限り緑のスペースを確保した。



7階平面図

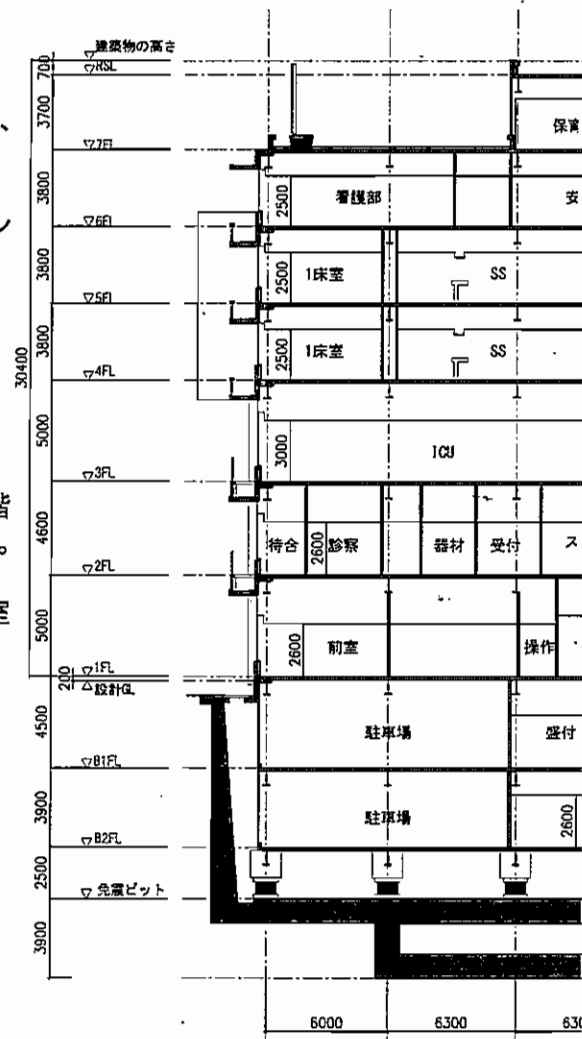
立面・断面計画

(1) 計画方針

- ・計画地は31m高度地区であり、高さ制限31m以内の建物高さを旨す。
- ・210床の各階への配分と高さ制限等の検討により下記のような構成とした。

7F	院内保育室		地域交流センター		
6F	医局	管理部門		将来対応スペース	
5F	一般病棟・観察室 (104床)				
4F	産婦人科病棟 (20床)		一般病棟・観察室 (59床)		小児科病棟 (20床)
3F	リハビリテーション科	ICU (7床)	循環器内科	手術	CAG
2F	人工透析センター	産科	脳神経外科	婦人科	消化器内科
1F	放射線科	救急外来	内科	外科	整形外科
B1F	厨房	職員食堂	薬品庫	備蓄倉庫	駐車場
B2F	SPD	中央材料室	置安室	駐車場	

- ・敷地現況地盤は高低差があることから、道路からのアクセス等を考慮し、設計GLを仮BM-200とした。
- ・階高は基準階は3.8mとし、エントランスホール、放射線科のある1階、OP室のある3階を5.0mとした。透析センターのある2階は空調ダクトの設備を考慮し4.6mとした。
- ・駐車場の有る地階は搬入を考慮し、地下1階を4.5m、地下2階を3.9mとした。
- ・天井高さは基準階の病室で2.5m、1階外来ゾーンやOP室は2.8~3.0mとした。
- ・通常の縦移動にはEVを10ヶ所、小荷物昇降機1ヶ所を設置し、救急からOP室への移動もスムーズにした。



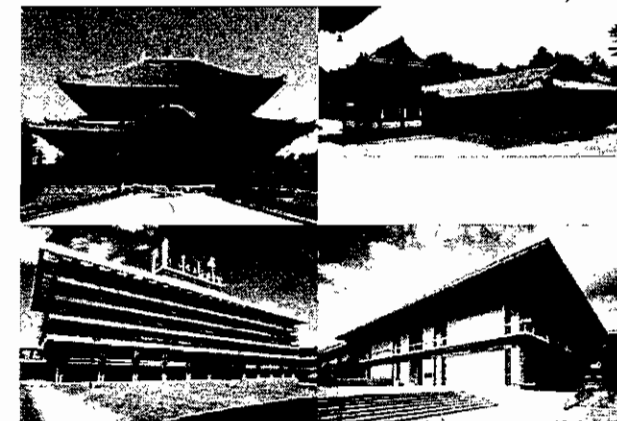
景観・色彩計画

(1) 計画方針

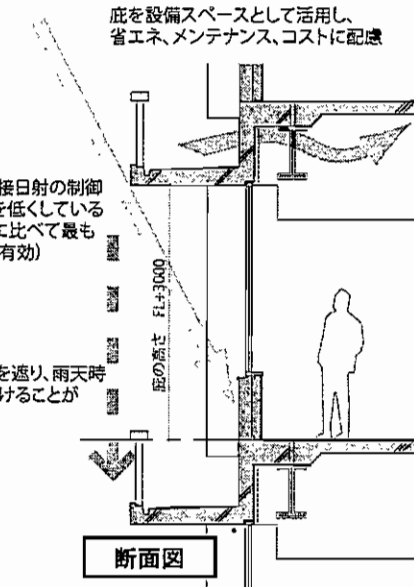
本計画においては、生駒市の景観の背景となっている生駒山系や矢田丘陵などの「緑の稜線」に配慮しながら、周辺地域とも合致する色彩計画を行い、良好な景観環境を目指すものとします。

(2) 建物外観

- ・奈良県内には、日本建築の軒庇を用いた優れた建築が多数あり、奈良県庁や県立博物館といった近代建築においても周辺環境と調和する外観が実現されている。生駒市立病院においても良き伝統を継承した外観デザインとした。
- ・色彩は銀黒色の瓦や漆喰の白色、黒系色の木で構成された日本建築に倣いモノトーン系とした。
- ・庇により直射日光を制御し熱負荷を下げるとともに、雨の日にも窓を開けられる構成とした。
- ・Pca板を採用することで、工期の短縮と仮設費の抑制を図る。



奈良県内の建築物



断面図